



メニュー

月	火	水	木	金	土
			1	2	3
			白雪ひじき・小松菜とササミのゴママヨサラダ・えのきの味噌汁・オレンジ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時牛乳 スイートおじゃが	唐揚げ・枝豆・千草和え・すまし汁・バナナ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時牛乳 こいのぼりサンド	憲法記念日
5	6	7	8	9	10
こどもの日	振替休日	豚肉とキャベツの中華炒め・ビーンズサラダ・さつま芋の味噌汁・リンゴ 〔9時〕 ①牛乳・ミレービスケット ②牛乳・ひねり揚げ ③時牛乳 チーズケーキ (いちごソースがけ)	厚揚げと野菜の含め煮・ツナとコーンの酢の物・なめこ入りかき玉スープ・パイナップル 〔9時〕 ①牛乳・ひねり揚げ ②牛乳・きなこせんべい ③時牛乳 ひじきトースト	豚ヒレのカレー揚げ・ポイルブロックリー・チキンサラダ・おふの味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時牛乳 マドレーヌ	ブルコギ丼・たくあん・卵入り酢の物・オレンジ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時飲むヨーグルト ツナパン
12	13	14	15	16	17
豚汁・ちりめん・ふりかけ・小松菜の炒め物・パイナップル 〔9時〕 ①牛乳・ミレービスケット ②牛乳・歌舞伎揚げ ③時牛乳 ココアケーキ	タンドリーチキン・枝豆・きゅうりとワカメの甘酢和え・キャベツの味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①飲むヨーグルト・ミルクウエハース ②飲むヨーグルト・ひねり揚げ ③時きつねうどん	ごぼうと豚肉の土佐煮・ブロックリーサラダ・すまし汁・リンゴ 〔9時〕 ①牛乳・ひねり揚げ ②牛乳・ぼたぼた焼き ③時きな粉おにぎり	高野豆腐の中華炒め・ちりめん酢の物・卵スープ・パイナップル 〔9時〕 ①牛乳・ミレービスケット ②牛乳・ミルクウエハース ③時牛乳 ねぎ焼き	サーモンフライ・ポイルキャベツ・ほうれん草の納豆和え・もずくの味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時牛乳 ナポリタン	ハヤシライス・福神漬け・ポテトサラダ・オレンジ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時飲むヨーグルト ミルクスティックパン
19	20	21	22	23	24
牛丼・たくあん・ササミの梅肉和え・パイナップル 〔9時〕 ①牛乳・ミルクウエハース ②牛乳・歌舞伎揚げ ③時牛乳 サーターアングター	焼きサバ・ポイルブロックリー・野菜のそぼろ和え・里芋の味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①飲むヨーグルト・ひねり揚げ ②飲むヨーグルト・ミルクウエハース ③時カルシウムおにぎり	ポークチャップ・白和え・すまし汁・オレンジ 〔9時〕 ①牛乳・ミレービスケット ②牛乳・ひねり揚げ ③時牛乳 セサミクッキー	ジャーマンポテト・小松菜とツナのサラダ・油揚げの味噌汁・リンゴ 〔9時〕 ①牛乳・ミルクウエハース ②牛乳・ミレービスケット ③時牛乳 お好み焼き	とり天・枝豆・もやし中華和え・大根の味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時牛乳 大学トースト	野菜たっぷりスープ・チャップチェ炒め・オレンジ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時飲むヨーグルト ちくわパン
26	27	28	29	30	31
カレーライス・福神漬け・ほうれん草サラダ・パイナップル 〔9時〕 ①牛乳・ひねり揚げ ②牛乳・ミレービスケット ③時牛乳 きくらげ入り豆腐のつくね焼き	豚肉のチーズパン粉焼き・ポイルキャベツ・アスパラとコーンの酢の物・なめこの味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①飲むヨーグルト・ミルクウエハース ②飲むヨーグルト・歌舞伎揚げ ③時牛乳 ジャージャー麺	昆布の煮付け・さつま芋サラダ・にゅうめん・リンゴ 〔9時〕 ①牛乳・ミレービスケット ②牛乳・ミルクウエハース ③時五平もち	八宝菜・ハム入り酢の物・じゃが芋の味噌汁・オレンジ 〔9時〕 ①牛乳・ミルクウエハース ②牛乳・ひねり揚げ ③時牛乳 ココア蒸しパン	魚の黒ゴマカツ・ポイルブロックリー・コールスローサラダ・ワカメと豆腐の味噌汁・バナナ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時フルーツヨーグルト	親子丼・たくあん・ツナ入り酢の物・リンゴ 〔9時〕 ①牛乳・お菓子 ②牛乳・お菓子 ③時飲むヨーグルト パインパン

今月の野菜じゃが芋・アスパラです
○5月22日(木) ジャーマンポテト

毎月のケーキ
○5月7日(水)

行事食
○5月2日(金)

チーズケーキ
(いちごソースがけ)

こいのぼりサンド

☆絵本を取り入れたおやつ
『ものうりうた』の
お好み焼き



旬の食材

たけのこ・アスパラガス
新ごぼう・新じゃが芋
パイナップル

端午の節句

「端午の節句」は、男の子の出世と健やかな成長を願う重要な日です。
奈良時代から続く古い行事で、元々は菖蒲で厄を払い無病息災を願うものでした。
これが男の子の節句として定着したのは鎌倉時代以降です。
菖蒲が「尚武＝武を尊ぶ」意味につながることから鎧兜や鯉のぼりを飾り、
勇ましくお祝いする習慣ができたのです。

